



SDGs の達成に向けた取組


No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
1	<p>沖縄熱帯植物管理株式会社 代表取締役社長 西銘 宜孝</p>	<p>当社は 40 年以上に亘って培ってきた緑と花に関する技術力を活かして、観光施設やホテル等のラン類を主とした植物の展示・維持管理を行っています。 社是も「緑と花に感謝」とし、緑と花をとおして人々の心を豊かにし、沖縄観光にも寄与してまいります。</p> <p>■社員の健康と福祉及び働きがいのある環境づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断や予防接種の実施【Goal 3】 ・作業服(空調服等)の支給など働く社員の健康で安全な職場環境の整備【Goal 3】 ・報奨制度や社員アンケートの実施により従業員の満足度を高める【Goal 3・Goal 8】 <p>■人材育成と働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造園技術及び業務に関わる資格の取得を推進【Goal 4】 ・男女雇用機会均等法による賃金格差の廃止【Goal 4・Goal 5】 ・男女平等に育児休暇取得を推進【Goal 5・Goal 8】 ・若年者や障がい者の雇用及び定年社員の再雇用の促進【Goal 8】 <p>■持続可能な消費と生産のパターンを確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用材料のリサイクル推進、廃棄物の適正処理とプラスチックごみの削減【Goal 12】 ・事務所内電気の LED 化と休憩時の消灯で省エネルギーと CO² の排出を削減【Goal 13】 ・農場での雨水使用を推進【Goal 13】 ・環境に配慮した低消費電力の OA 機器を導入【Goal 13】 ・植物の生産と普及を通してカーボンニュートラルを推進【Goal 15】 ・侵略的外来種の除去と環境に優しい資材を使用【Goal 15】 <p>■災害・防災対策と地域貢献活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常時の避難経路の確保及び安否確認方法等を策定【Goal 13・Goal 17】 ・地域活動やボランティアへの積極的な参加による地域貢献【Goal 17】 ・公的機関や関係する企業・団体との連携による安全の確保【Goal 17】 	

SDGs の達成に向けた取組


No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
2	社会福祉法人おもと会 理事長 石井 和博	<p>おもと会グループの歴史は、1959年、医師1人と看護師3人で、『大浜外科医院』を開設したことから始まりました。1施設4人のスタッフから始まったおもと会グループは、地域の皆さまに支えられ、創業64年の2023年、56施設2,000人を超え、県内の医療・保健・福祉・教育に携わっています。</p> <p>私たち、おもと会グループの『パーパス』は、『すこやかな社会をつくる』です。スタッフ一同、パーパスの実現を目指しています。</p> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本理念に『医療・保健・福祉の総合一体化』を掲げており、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、おもと会グループの『地域包括ケア・ネットワーク』づくりに取り組んでいる。 ・『抱え上げない看護・介護』への取り組みとして、『ノーリフトラボ』を設けている。 <p>4 質の高い教育をみんなに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員がいつでも必要な技術研修を受けられるように、『教育研修センター』を開設している。 ・職員以外にも、最近では、潜在看護師のための技術トレーニングを提供している。 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性を含めた育児休暇・介護休暇取得を促進している。 ・女性の登用を促進している。 <p>8 働きがいも経済成長も</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ内施設の連携を活かし、職員一人ひとりのキャリア形成に応じて、人事交流を行っている。 ・介護職員等の処遇改善に努めている。 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県障害者雇用推進企業（応援企業）として登録を行い、障がい者雇用と作業環境整備に努めている。 ・外国人雇用を促進し、仕事と生活面での支援を行っている。 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本理念に『医療・保健・福祉の総合一体化』を掲げており、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、おもと会グループの『地域包括ケア・ネットワーク』づくりに取り組んでいる。 	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), and 8 (Decent Work and Economic Growth). The bottom row contains icons for goals 10 (Reduced Inequalities), 11 (Sustainable Cities and Communities), and 17 (Partnerships for Goals).</p>

SDGs の達成に向けた取組


【様式第2号】

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
3	医療法人おもと会 理事長 石井 和博	<p>おもと会グループの歴史は、1959年、医師1人と看護師3人で、『大浜外科医院』を開設したことから始まりました。1施設4人のスタッフから始まったおもと会グループは、地域の皆さまに支えられ、創業64年の2023年、56施設2,000人を超え、県内の医療・保健・福祉・教育に携わっています。</p> <p>私たち、おもと会グループの『パーパス』は、『すこやかな社会をつくる』です。スタッフ一同、パーパスの実現を目指しています。</p> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本理念に『医療・保健・福祉の総合一体化』を掲げており、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、おもと会グループの『地域包括ケア・ネットワーク』づくりに取り組んでいる。 ・那覇市に立地する大浜第一病院内に「総合健康センター」を設け、長年にわたり人間ドッグ・健康診断事業を行っています。 ・『抱え上げない看護・介護』への取り組みとして、『ノーリフトラボ』を設けている。 <p>4 質の高い教育をみんなに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員がいつでも必要な技術研修を受けられるように、『教育研修センター』を開設している。 ・職員以外にも、最近では、潜在看護師のための技術トレーニングを提供している。 ・与那原に立地する沖縄リハビリテーション福祉学院では、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護福祉士を目指す人材育成に取り組んでいる。 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性を含めた育児休暇・介護休暇取得を促進している。 ・女性の登用を促進している。 <p>8 働きがいも経済成長も</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設でワークライフバランス委員会を設置している。 ・介護職員等の処遇改善に努めている。 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県障害者雇用推進企業（チャレンジ企業）として登録を行い、障がい者雇用と作業環境整備に努めている。 ・外国人雇用を促進し、仕事と生活面の支援を行っており、最近では、介護福祉士国家試験の合格者がいる。 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本理念に『医療・保健・福祉の総合一体化』を掲げており、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、おもと会グループの『地域包括ケア・ネットワーク』づくりに取り組んでいる。 	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), and 8 (Decent Work and Economic Growth). The bottom row contains icons for goals 10 (Reduced Inequalities), 11 (Sustainable Cities and Communities), and 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
4	<p>オン・ザ・ビーチ — 代表取締役 金城 郁生</p>	<p>当施設のコネプトである、「人と自然のやさしいおもてなし」を基に、SDGs 推進に取り組んでおります。</p> <p>「具体的な取り組み」 環境に配慮した経済活動として、生態系への影響も大きな問題となっている海洋プラスチックごみの削減・CO2 排出削減を目指し下記の取り組みを行っております。</p> <p>①ビーチクリーンの実施 施設前のビーチを定期的に清掃する事で、漂着する海洋ゴミを取り除き環境保護活動を行います。</p> <p>②アメニティバーの設置 歯ブラシ等、アメニティは必要な分だけご利用頂き、プラスチックごみの削減と環境負荷低減に取り組んでいます。</p> <p>③客室清掃軽減の取り組み 連泊の客室清掃を削減し、リネン清掃にかかる汚水排出量やエネルギー量を削減する取り組み、シャンプー類はポンプボトルを導入しております。</p> <p>④節電対策 照明器具を LED に順次交換し節電対策を行っております。</p> <p>⑤地産地消の推進 食材の仕入れは地元の業者を通じて調達、県産食品の利用を積極的に行い地産地消の促進を図っております。</p>	


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
5	株式会社白石 代表取締役社長 白石 武之	<p>「情熱エネルギーで未来に貢献できるライフサポート企業」を目指します。 2015年の国連サミットで採択されたSDGsの17のゴールと169のターゲットを踏まえ、株式会社白石は、SDGsの取り組みで「暮らし」と「人」に必要なことを、出来ることから、一歩ずつ、一つずつ、持続的に取り組むことでゴールを目指し、社会に貢献できる企業を目指します。</p> <p>【取組内容】</p> <p>①「業務の効率化」と「環境資源対策」 DX化で労働生産性の向上と資源の有効活用 DX（デジタルトランスフォーメーション）化の推進を行います。会議資料・給与明細・保管資料・経理証憑書類・検針業務などのデジタル化・電子化・自動化で、業務の効率化を行い労働生産性の向上で、「働く環境」を良くしていくと同時に、ペーパーレスによる資源の有効利用や排出ごみ削減を図っていきます。 社会貢献活動で「住み続けられるまちづくり」</p> <p>②「ボランティア活動の拡大」 現在活動しているボランティア活動を更に内容を広げる事で、社会貢献の拡大を図ります。特に将来の担い手である子供たちの支援を中心に活動を広めていきます。 「新たなカーライフサポート」と「新たなエネルギーサービス」</p> <p>③「美浜店全面改装で社会貢献」 「北谷美浜店全面改装」を行います。改装に伴い10年先30年先でも社会に貢献できるサービスステーションを目指します。将来主要燃料が、電気、水素、合成燃料になった場合にも対応できる新エネルギーサービス、及び車社会である沖縄県民に対して、くるまの安全点検サポート・快適ドライブサポートのサービスが提供できる場所へ開発します。 高効率LPガス給湯器（エコジョーズ）普及活動で低炭素社会への貢献</p> <p>④「高効率LPガス給湯器の普及活動」 新築物件等には、クリーンで高効率なLPガス給湯器の普及活動を行います。クリーンなLPガスの特徴として、「CO2排出量が石油や石炭に比べて少ない」「硫黄や窒素などを含まず、排気ガスがクリーン」「燃焼時に煤や灰が出ない」などの特徴があります。又、灯油ボイラー、電気温水器からクリーンなLPガスへ燃転も行います。</p>	 <p>3 健康と福祉 5 ジェンダー平等を 7 エネルギーをみんなに 8 働きがいも 9 産業と技術革新の 11 住み続けられる 12 つくる責任 13 気候変動に 15 陸の豊かさも 守ろう</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
6	有限会社中島工業 代表取締役 肆手盛 準	<p>【環境対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての営業車両をハイブリット車とし、排ガスの削減及び燃料の抑制に努めている。 ・自社所有の重機は低騒音・低燃費製品購入を基本とし、リース重機に関しても同じ考えで近隣への騒音問題や排ガスの悪臭問題を、未然に防ぐ努力をしている。 ・年末完成予定の新社屋は、太陽光発電・省エネ輻射パネルを導入し、環境へ配慮している。 <p>【再生可能な資源への取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厨房設備部は納入の際必ず廃棄処分する機器が存在する為、ステンレス材・配管鉄材・排水管樹脂材・保温材・ゴム材・電気配線等を分別し、3R(リデュース、リユース、リサイクル)に努めている。 <p>【健康・労働への取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全社員を対象に、年間1回以上の健康診断を実施し、再検査の必要な者には最優先で受診させる事を社内規定で取り決めている。 ・一昨年までは分煙対策として屋外での喫煙を推奨していたが、昨年には喫煙室を整備し、より受動喫煙のリスク回避を実現した。 ・外国人や男女を問わず多様な人材を受け入れ、差別やハラスメントの無い職場環境の実現を目指している。 <p>【地域貢献活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くにトロピカルビーチが有り、毎年春秋の2回、地域のボランティア協力企業(子供含む)でビーチクリーン作戦と称し、砂浜の清掃や草刈りを実施している。また海開きイベントには市役所総務課と協力し、水難事故防止のボランティア活動をしている。 ・毎年9月に行われる市民災害訓練には全社員で参加し、誘導員や飲物係等、裏方として協力している。 ・毎年秋の交通安全運動月間に社員を派遣し、近隣の小学1年生を対象に、横断歩道での交通安全指導に取り組んでいる。 	


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
7	有限会社長浜建設 代表取締役 長濱 忠盛	<p>有限会社長浜建設は『人と自然の共存を目指し未来への社会に貢献する』を会社の理念とし、海や山、自然と人との調和を目指し、環境の保全を第一とし、持続可能な未来の社会へ引き継ぐ取り組みを実現していきます。</p> <p>具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆3 すべての人に健康と福祉を 各種健康診断の受診、出勤時の血圧測定、メンタルヘルス対策に取り組む ◆4 質の高い教育をみんなに OJT・Off-JTの積極的な利用、免許等の取得制度の充実 ◆8 働きがいも経済成長も 能力にあった賃金の支給、DXやITツールを導入し、残業時間の低減を推進する ◆11 住み続けられるまちづくりを 当社の基盤であるインフラの整備事業を通し安心安全なまちづくりに寄与する ◆12 つくる責任つかう責任 現場発生材は分別リサイクルに取り組み、産業廃棄物の処理は適切に処分し、環境へ配慮する ◆14.15 海、陸の豊かさを守る 海岸清掃や道路清掃など各ボランティア活動に積極的に参加し、生態系の保護、保全に取り組む <p>ISO14001に基づく環境への更なる配慮</p>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 8 (Decent Work and Economic Growth), and 11 (Sustainable Cities and Communities). The bottom row contains icons for goals 12 (Responsible Consumption and Production), 14 (Life Below Water), and 15 (Life on Land).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
8	株式会社ホーム21 代表取締役 玉城 和広	<p>1. 親のいない子供たちの福祉施設に対して募金を行っています。この取り組みは、持続可能な開発目標（SDGs）の一つである「すべての人に健康と福祉を」に貢献するものです。私たちは、これらの子供たちに必要な支援を提供し、彼らの健康と幸福を向上させることを目指しています。募金を通じて、彼らの生活環境や教育、医療などの基本的なニーズを支え、彼らが安全で安心して成長できる環境を提供しています。</p> <p>2. 弊社として、SDGs の目標達成に向けた継続可能な行動の一部として以下のことが考えられます。</p> <p>近隣の地域住民に対して：①省エネルギー住宅の提供： エネルギー効率の高い住宅の建設を促進し、普及を図ることで、温室効果ガスの削減と環境負荷の軽減に貢献する。②環境に配慮した建築材料の利用： 持続可能な建築材料やリサイクル可能な材料の使用を推進し、森林破壊や環境破壊の抑制に寄与する。③自然環境保護の意識醸成： 沖縄の豊かな自然環境に関心を持たせるため、地元の自然保護団体と協力し、自然保護活動や環境教育プログラムを支援する。</p> <p>これらの取り組みにより、弊社は継続可能な社会への貢献を実現し、地域住民に対して質の高い住環境と共に、SDGs の目標達成に寄与することができます。</p> <p>3. 弊社が「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」を考える際、以下のような取り組みを推進しています。まず、省エネルギー住宅の提案や太陽光発電システムの導入を促進し、住民にエネルギーの効率的な利用と再生可能エネルギーの活用を普及して参ります。</p> <p>4. 弊社が「働きがいも経済成長も」を考える際、以下のような取り組みを行っています。まず、働く環境の改善を図るため、従業員の労働条件や福利厚生の実施を重視し、働きやすい職場を提供しています。</p> <p>5. 弊社が「住み続けられる街づくりを」実現するために、以下のような継続的な活動が効果的と考えています。持続可能な住宅の設計と建設を行い（2世帯住宅や可動型間仕切りなど）、省エネルギー化や自然素材の利用など環境に配慮した取り組みを実施しています。</p> <p>6. 弊社が「平和と公正をすべての人に」実現するために、以下のような継続的な取り組みが効果的と考え実施しています。多様性と包括性を尊重し、差別のない雇用環境を提供してまいります。上記で上げた取り組みにより、SDGs の目標達成に今後も貢献してまいります。</p>	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 3 (Health and Well-being), Goal 4 (Quality Education), Goal 7 (Affordable and Clean Energy), and Goal 8 (Decent Work and Economic Growth). The bottom row contains icons for Goal 11 (Sustainable Cities and Communities) and Goal 16 (Peace, Justice, and Strong Institutions).</p>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
9	株式会社流管工業 代表取締役 與儀 悟士	<p>私たちは、下水道の維持管理や整備、調査業務を中心に事業を行っており、下水道の耐震化を行うことで災害に強い街づくりに貢献しています また、下水道の維持管理・調査・清掃を行うことで「快適な水環境」の整備に取り組んでいます</p> <p>現場では高い技術が求められる為、技術スキルの向上、人材育成の為の資格取得・講習等に参加できる機会を提供しており、技能資格を積極的に取得できるよう、取得後の手当の支給を行っています</p> <p>現場では廃棄物の分別、再資源化を積極的に行い、環境負担低減施工を継続的に行うよう心がけています</p> <p>このように中心となる全社員の健康を重要な経営資源と捉え、健康増進の為、年1回の健康診断を実施し保健指導などを受けさせています</p>	 <p>The image shows a grid of 10 SDG icons: 3 (Good Health and Well-being), 4 (Quality Education), 6 (Clean Water and Sanitation), 7 (Affordable and Clean Energy), 8 (Decent Work and Economic Growth), 9 (Industry, Innovation and Infrastructure), 11 (Sustainable Cities and Communities), 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), and 14 (Life Below Water).</p>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
10	株式会社緑地開発 代表取締役 稲福 盛好	<p>株式会社 緑地開発は「大地に緑を」と法面工事・土木工事を行っています。建設業は重労働の印象が強いですが、働く社員には、安全意識、技術・技能の向上、建設現場に必要な資格取得へのバックアップ体制を整えています。</p> <p>当社は建設業を通して、SDGs の達成に貢献する活動に取り組み、安心・安全な未来に繋ぐ、働き甲斐のある職場環境を目標に行動しています。(ゴール 1. 4. 8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●建設工事に関する取り組み (ゴール 7. 9. 12) <ul style="list-style-type: none"> ・建設工事での赤土流出防止対策の徹底 ・建設機械は低燃費、排出ガス対策型、低騒音型を使用 ・アイドリングストップを推進 ・新素材や新技術、リサイクル資材を利用 ●健康と福祉に関する取り組み (ゴール 3. 16) <ul style="list-style-type: none"> ・うちなー健康経営宣言に登録し、健康診断を年に 1 回実施し、社員の健康管理に取り組んでいます。 ・有給休暇の取得推進 ・時間外労働削減 ・熱中症対策の実施、新型コロナウイルス感染症対策の徹底 ●社員の技術向上・資格取得推進 (ゴール 4. 8. 17) <ul style="list-style-type: none"> ・社員の技能・資格・免許の取得に関する講習料援助 ・現場管理者の技術向上、CPDセミナー受講の支援 ・建設キャリアアップシステムの導入により、社員のスキルアップをサポート ●自然環境の保全 (ゴール 7. 11. 12) <ul style="list-style-type: none"> ・再生資源利用促進活動 ・ペーパーレス化、リサイクル、節電・節水、緑化推進 ・現場周辺住民に対する配慮や地域美化・ボランティア活動 ●品質マネジメントシステムの取り組み (ゴール 9) <ul style="list-style-type: none"> ・ISO 9001 の認証取得維持 ・品質の維持・顧客満足の向上 ●環境マネジメントシステムの取り組み (ゴール 13. 14. 15) <ul style="list-style-type: none"> ・ISO 14001 の認証取得維持 ・地球温暖化対策 (Co2 削減のため日常生活からできることを実施する。) 	 <p>The image shows a grid of 17 SDG icons. Goals 1, 3, 4, 7, 8, 9, 11, 12, 13, 14, 15, 16, and 17 are visible. Goal 17 is partially cut off at the bottom.</p>